

寒川総合図書館の子ども読書推進事業実績

1. 寒川町の子どもの読書習慣が定着を目指す町計画の目標指標

① 寒川総合計画 2040 第1次計画(令和3~6年度)

【施策名】社会教育の振興

【施策目標】町民が地域で学び、その成果がひとづくり、つながりづくり、まちづくりにいかされている。

【具体的な取組_事務事業】総合図書館運営事業

施策の目標指標	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人口1人あたりの貸出点数	4.0点 (令和元年度実績)	目標値	4.4点	4.6点	4.8点	5.0点
		実績値	4.1点	3.7点		

推進における課題と今後の方向性

【令和3年度】

- 令和3年8月末時点の寒川総合図書館の貸出点数は1日平均1,178点であり、コロナ前(令和元年度)の水準に戻りつつある。今後も資料の充実と清潔な館内、親切で丁寧な図書館運営に努めつつ、町内利用者の拡大に努力するものとする。

【令和4年度】

- 令和4年8月末時点の寒川総合図書館の貸出点数は1日平均984点であり、6月末時点から増えているが、昨年度の同月分と比較して減少傾向である。今後も資料の充実と清潔な館内、親切で丁寧な図書館運営に努めつつ、とくに町内利用者の拡大に向けて、広報活動を努力するものとする。
- 令和4年度総括として、寒川総合図書館の来館者数は229,922人で前年比96%、貸出点数は288,213点で前年比88.7%と減少傾向にある。3年ぶりに開催した図書館まつりは1日の来館者数が2,387人と成果があったが、利用貸出点数は伸びなかった。今後は新規利用登録者、来館者や貸出点数の増につなげるための取組を積極的に推進していく必要がある。

② 第2次寒川町教育振興基本計画 前期実施計画(令和3~6年度)

【基本目標】《社会教育》町民が地域で学び、その成果がひとづくり、つながりづくり、まちづくりに生かされている

【主な施策】図書館活動の充実

【事業名】総合図書館運営事業

【事業目標】・図書館が学びを支える情報拠点となり、地域での学習活動が充実し、町民の幸せと誇りを創出している。

・幼児期からの読書習慣が定着することで、心豊かな成長や自己実現を促している。

事業の目標指標	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
図書館利用登録者数	21,647人 (令和元年度実績)	目標値	22,000人	22,400人	22,800人	23,000人
		実績値	19,663人	18,510人		
子ども対象の利用促進事業の参加者数	2,107人 (令和元年度実績)	目標値	2,150人	2,200人	2,250人	2,300人
		実績値	616人	3,903人		

2. 第五次「こどもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(令和5年3月)

- この計画は政府がおおむね5年ごとに策定するもので、こどもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的方針を示すものです。

- 今回の計画で重視している点

① 不読率の低減

こどもの読書活動の意義を踏まえれば、全ての子どもたちが本に接することができるようにすることが重要です。不読率の改善に向け、学校図書館に関するオリエンテーション等の学校種間の移行段階に着目した取組、読書に興味のない子どもも親しみやすい講座、体験活動等と連動した取組等の充実に努めること、また、小学校1年生の不読率に就学前の読み聞かせの実施が影響を与えているとの指摘もあり、乳幼児期からの読み聞かせを推進することが重要です。

特に高校生の不読率の低減については、乳幼児期から中学生までの切れ目ない読書習慣の形成を促すとともに、大人への過渡期にある高校生が読書の必要性を真に感じ、主体的に読書に興味・関心を持てるような取組の推進を図ることが必要です。

② 多様な子どもたちの読書機会の確保

障害のある子どもや日本語指導を必要とする子どもなど、多様な子どもたちに対応した取組を行うことが重要です。「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する基本的な計画(読書バリアフリー基本計画)」等を踏まえ、多様な子どもたちが利用しやすい書籍及び電子書籍の整備・提供や、多言語対応等、学校図書館、図書館等の読書環境の整備が不可欠です。

③ デジタル社会に対応した読書環境の整備

デジタル社会に対応した読書環境の整備を進める際に当たってはGIGAスクール構想等の進展や、デジタル田園都市国家構想を踏まえ、学校図書館や図書館のDX(デジタルトランスフォーメーション)を進めることが重要です。その際、学校図書館と図書館と連携することや、個々の発達段階や状況に応じて、紙媒体や電子媒体等を柔軟に選択すること等、積極的な取組が必要です。

④ 子どもの視点に立った読書活動の推進

子どもの最善の利益を実現する観点から、子どもの意見を年齢や発達段階に応じて適切に政策に反映させていくことが求められています。そのため、こどもの読書活動の推進に当たっても、子どもが主体的に読書活動を行えるよう、アンケート等、様々な方法で、子どもの視点に立った読書活動の推進を行うことが重要です。

3. 総合図書館の子ども読書推進活動について

子育て支援	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
おひざにだっこのおはなし会	20回、延べ427人	4回、延べ37人	8回、延べ75人	22回、延べ139人
出張わらべうた	9/11、2/12 延べ92人	11/11 7組12人	6/24、10/28 延べ15組30人	3回 延べ32組
おはなし会				
土曜日おはなし会	43回、延べ745人	6回、延べ22人	13回、延べ75人	32回、延べ204人
真夏の夜のおはなし会	8/25、91人	中止	7/31、10組25人	8/27、9組25人
青空おはなし会			11/3、4組9人	10/30、10組22人
夏のスペシャルおはなし会	7/27、66人	中止	中止	8/3、6組10人
冬のスペシャルおはなし会	12/21、70人	中止	12/25、5組13人	12/24、7組14人
ぬいぐるみおとまり会	5/24、10人 12/13、10人	中止	12/3、4組11人	5/20、4組10人 12/2、4組9人
調べ学習支援				
十進王国クイズラリー	—	延べ378人	延べ512人	延べ478人
宿題おたすけ講座	8/2、8人	中止	中止	7/24、6人
ロボットプログラミング講座	2/2、10組20人	中止	中止	7/24、5組11人
図書館・文書館体験ツアー	2回、延べ10人	中止	3/30、4人	8/1、5人
図書館利用促進・学校連携・地域連携				
わくわく読書マラソン	411人	中止	321人	286人
おすすめカード	100人	中止	89人	124人
読書通帳	—	こども98冊 大人55冊	こども266冊 大人126冊	こども152冊 大人106冊
ジュニア司書養成講座	実施なし	中止	4回、2人	8回、延べ42人
ジュニア司書活動	11回、13人	中止	7回、延べ15人	19回、延べ54人
子ども映画会	8/29、60人 12/26、85人	中止	7/30、15人 11/19、7人	7/30、8人 12/18、14人
図書館まつり	3,800人	中止	中止	2,387人
図書館みくじ			こども1580枚 大人1370枚	こども570枚、 大人560枚
新春図書館福袋	92袋	87袋貸出	91袋貸出	98袋貸出
寒川東中学校図書委員連携			「出張ビブリア バトル」、生徒 14人、教員5人	「中学生が選んだ 1冊」図書委員 11人参加、
旭が丘中学校邦楽部連携 ライブ・イン・ライブラリー	1/11「箏の演奏 会」、86人	中止	中止	1/22「箏の演奏 会」、36人
読書活動グループ支援				
おはなし会ボランティア活動	延べ55人	中止	登録者12人	登録者8人
おはなし会よみきかせ講座	—	—	—	2回、延べ25人
ブックスタートボランティア講座	6/28、20人	—	—	—
布えほん講座	6/1、6/8、10人	中止	中止	6/19、8人
展示				
絵本小規模展示	22テーマ	17テーマ	22テーマ	24テーマ
児童書展示	5テーマ	3テーマ	6テーマ	10テーマ
YA展示	4テーマ	7テーマ	6テーマ	6テーマ